

## 議長あいさつ

富士見町議会を代表いたしまして、ごあいさつ申し上げます。

本日ここに、町制施行 70 周年という大きな節目の、未来への期待を新たに抱く瞬間を、多くの住民の皆様と御来賓の皆様をお迎えし、「あなたと続く町の景色」をコンセプトに、共に記念式典を開催できますことを大変嬉しく思いますとともに、心よりお祝いを申し上げます。

瞼を閉じて富士見町を思い浮かべるとき、どこまでも高く抜ける青空と、澄み切った空気や、穏やかな陽射しに包まれる田園風景、降り注ぐほど輝く星空の近さに、誰もが「ふるさと富士見」を想うのではないのでしょうか。

人々を惹きつける八ヶ岳、入笠山、南アルプスの峰々は連なり、豊かな森の広がりの中には清涼な水が流れ、多様な動植物の息吹が感じられる当町は、遙か縄文の昔から流れてきた時の重みや深さは、語り継がれる物語となって文化を育み、歴史を紡いでおります。

また、この地で自然と共に日々の生活を大切に営んできた人々は、それぞれの時代を生き、その足跡は慈しみと温かな人情となって今に受け継がれ、新たに移り住まれた方々にとっても、故郷として愛され、暮らしを形作っています。

そして、我々が心に感じられるこの町の「誇り」は、幾多の苦難を乗り越え町政発展にご尽力いただいた先人たち、お一人おひとりのたゆまぬ努力と住民のお力添えのうえに築かれたものです。これまでのご尽力に敬意と感謝を忘れることはありません。改めて大切に受け継がれてきた歴史を重んじながらも、これからの発展に向けて、私たちはこれからも手を取り合い、より良い未来を

創造していくために新たな挑戦を忘れてはならない。との思いを強くしている  
ところです。

議会は、この先もこの地で暮らすことに喜びと誇りを感じられ、何物にも代  
えられない大切な自然に感謝し、この町に生きるすべての人が「夢」を思い描  
き語り合える。そんな魅力的で人にやさしい町であり続けられますよう、一層  
努力してまいります。

結びにあたり、ご列席の皆様のご清栄とご多幸を心よりお祈り申し上  
げますとともに、富士見町のこれから先の未来が、希望に満ち溢れたものであ  
りますよう心よりお祈り申し上げ、挨拶の言葉といたします。

本日は誠にありがとうございます。

令和7年5月11日

富士見町議会議長

牛山基樹